

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にお問合せください。

管理番号	638
研究課題名	術前および退院時 Timed Up and Go Test は人工膝関節全置換術後半年、1 年の Oxford Knee Score を予測するか
本研究の目的	術前および退院時 TUG と術後半年、1 年の OKS との関連を検討し、長期成績をよりよく予測できる評価時期を明らかにすること。
対象者	2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間に当院で人工膝関節全置換術を施行した患者
研究代表者	リハビリテーション部 遠藤健介
当院の研究責任者	
実施（予定）期間	2027 年 3 月 31 日まで
研究方法	電子カルテからデータを収集し、術前および退院時 TUG と術後半年、1 年の OKS との関連を検討する。
研究に用いる 試料・情報の種類	【基本情報】年齢、性別、BMI、手術側【術前評価】TUG、膝関節可動域、膝伸展筋力、膝屈曲筋力、KSS、OKS【退院時評価】TUG、膝関節可動域、膝伸展筋力、膝屈曲筋力、KSS、OKS【術後半年、1 年】OKS、KSS
外部への試料・ 情報の提供・公表	学会発表
個人情報の取扱い	得られたデータは個人を特定できない状態で保管し、研究終了後はデータを削除する
利益相反	なし
お問合せ先	山形済生病院 リハビリテーション部 遠藤健介